

「蜜蝋ラップをつくろう！」



「いいね！」1件
ikusaka_tattoko ·
いくさかゼロカーボン事務局では蜜蝋で作る蜜蝋ラップの材料をご用意しています🐝🍯

洗って何回でも使える蜜蝋ラップは食品の保存に大変便利です。事務局で一緒に作りましょう。

お子様の夏休みの宿題にオススメです🍉🍷

お待ちしております。

- #いくさか
- #ゼロカーボン事務局
- #いくさか便り
- #龍と子
- #どうずらいくさか
- #いいずらいくさか
- #どうずらいいずらいくさか
- #生坂村
- #東筑摩郡
- #長野県
- #脱炭素先行地域
- #ゼロカーボン
- #カーボンニュートラル
- #生坂村

Instagramではその他投稿も
ご覧いただけますので、
是非フォローよろしくお願いします！

Instagram



WEB



INTERVIEW

「親と子(川又家)」

Q1. 生坂村のどこが好き？

人が温かい。
自然豊かで清らかな空気。田舎感。

Q2. 親から子へ、この村で未来に残したいものなどありますか？

生坂名物の灰焼きおやき、山清路巨峰。
生坂村が誇る伝統食、ふるさとの味を残していけたら。

Q3. 本事業に期待していることは？

次世代を担う子ども達が、安心して健やかに
たくましく成長できる環境を願う。



EDITOR'S NOTE

編集後記

令和6年度に入り、脱炭素先行地域づくり事業も日々進んでいます。本年度は村外からのお客様も多いため雲根にあるいくさか『創造の森』の畑に多品種の野菜を植えようと事務局では苗づくりを行いました。5月だというのに霜注意報にハラハラとしながら苗を部屋に入れたり、外に出したり。無事に定植を終えたかと思えば、レタスの生育は早く、お客様がいらっしゃる前に大量に育ってしまったり。季節と対話しながら生き物を育てる難しさを実感しています...が、日々勉強ですね！

星野 亜紀子
(合同会社 HITTISYO)

[発行元]生坂村 [編集]いくさかゼロカーボン事務局
[電話]050-3354-7715 [メール]info@green-ikusaka.org
[住所]生坂村5471-8(旧窪田商店) [平日]9:00~17:00



TOPICS

- 古民家脱炭素リノベーション ○令和6年度 予定事業
- Instagram 蜜蝋ラップをつくろう！ ○Interview 親と子



古民家脱炭素リノベーション

脱炭素先行地域づくり事業の一つに令和6年度より開始予定の「古民家脱炭素リノベーション」があります。中山間地域において、未利用物件・古民家など老朽化の進んだ家屋の増加はどの自治体でも課題であり、生坂村も同様です。一方で、若者定住促進住宅の建設に伴い近年は都市からの移住者が増加傾向にあります。こうした移住者には既存の茅葺住宅、元養蚕農家住宅への居住を望む声もあり、村で空き家バンクを通じて居住可能な空き家を用意すると即入居者が決まるといった状況です。

単に古民家の修繕を行うのではなく、古民家、過疎集落の特徴を活かした「脱炭素に寄与する」リノベーションを形にしたい。そのような想いから「古民家脱炭素リノベーション」に取り組みたいと思っています。

古民家脱炭素リノベーションは、専門家や地元工務店と連携して技術を高めた上で、生坂村独自の地域ビジネスを創出することが期待され、長野県内の他地域での仕事へと発展させることで、地域経済循環だけでなく、域外からの資金獲得も可能になると考えます。補助については対象経費の2/3(上限120万円)を予定しています(したがって自己負担いただく費用もあります。)

現在、村ではリノベーション可能なモデル家屋について、調査しています。本事業に合致するかしないかに関わらず、リノベーションに関心のある方やお心当たりの物件があれば、村づくり推進室へお知らせください。

令和6年度の事業が開始されました。 各事業の詳細は6月より予定している脱炭素事業に関する 村民説明会(村政懇談会と兼ねる)で説明を予定しています。

実施予定スケジュール

		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
PPA(オンサイト、オフサイト)	太陽光発電設備 蓄電池設置工事 オフサイトPPA太陽光 (許認可取得)	設計	民家への太陽光+蓄電池導入				
		設計	民間施設への太陽光+蓄電池導入				
		設計	公共施設への太陽光+蓄電池導入				
		設計・許認可取得	遊休地への太陽光導入				
民家省エネ	(省エネ機器導入、家庭断熱改修補助)	省エネ機器導入、民家への断熱改修補助					
古民家脱炭素リノベーション	(古民家脱炭素リノベーション)	古民家脱炭素リノベーション					
公共施設省エネ	(公共施設省エネ機器導入設計)	公共施設への省エネ機器導入					
生坂ダム小水力発電	(小水力発電土木工事)	設計・許認可取得	土木工事・電気工事				
自営線マイクログリッド	(マイクログリッド設計・蓄電池)	設計・系統連系協議	自営線、蓄電池、EMS/DSM(監視制御システム)				
EV充放電設備	(EV充電器設置)	設計	充電器・充放電器導入				
公用車・村営バスEV化	(EVバス導入・公用車EVシェアリング)	村営バスEV化 公用車EVシェアリング					
民家バイオマス熱利用	(木質バイオマスストーブ導入補助)	民家への木質バイオマスストーブ導入補助					
公共施設バイオマス熱利用	(木質バイオマスストーブ/チップボイラー導入)	公共施設への木質バイオマスストーブ・やまなみ荘へのチップボイラー導入					
ZEB・ZEH	(創造の森ZEB設計・建設/村営住宅ZEH建設)	いくさか創造の森・ZEB設計					
		村営集合住宅・村営戸建住宅ZEH建設					

古民家脱炭素リノベーションに導入する技術

項目	状況または想定
技術概要	古民家は外皮性能を高めるには家屋が大き過ぎるため、また移住者が好む古民家らしい欄間、襖、障子など内装を活かすため、居室、寝室の内装、建具の断熱を中心としながら、熱エネルギーの再エネ化、敷地内への野立て太陽光発電により、限りなくオフグリッドな古民家リノベーション技術を確立する。
経済性の確保	これまでも村費でDIYリノベーションを実施しており、村費に交付金を付加する形で新たな技術を生み出すとともに、無理の無い形で実施する。
他地域への展開	古民家入居希望者である移住者と、リノベーションを支援する地域おこし協力隊とが共同作業を行うことで、早期に移住者のコミュニティ参加が達成できることは、移住者定住、村の活性化にもつながり、過疎化が進む中山間地域での良いモデルとなり得る。
地域経済循環への貢献	地域おこし協力隊と地元工務店を活用して古民家リノベーションに取り組むことで、地域内経済循環に貢献する。

生坂村役場 村づくり推進室 [電話]0263-69-3111(代表) [メール]muradukuri@vill.ikusaka.nagano.jp

「リノベーション」は主に既存の建築物に改修を加え、価値を高めること
「オフグリッド」は電力を自給自足して生活すること

オンサイト、オフサイトのPPA事業

令和6年度の株式会社いくさかてらすの事業として、いよいよ太陽光発電設備・蓄電池の工事が開始されます。公共施設に24箇所(役場、村民会館など)民家57軒、事業所10箇所への設置を行う予定です。

公共施設バイオマス熱利用 -公共施設チップボイラー導入-

また、令和6年度事業として、やまなみ荘の木質ボイラー・チップ庫の工事に着手しました。